

2019年4月24日

**業界初、業務課題を自動で抽出・分析し、業務改革の高度化を実現
業務改革支援システム『SpaceFinder』新バージョン 5.0 を発売**

ダイキン工業株式会社は、製造業向けの業務改革支援システム『SpaceFinder（スペースファインダー）』の新バージョン 5.0 を 2019 年 5 月 20 日に発売します。本バージョンでは、業務改革の達成状況を定量的に見える化し、業務課題を自動で抽出・分析する「PDCA 支援機能 Melius（メリアス）」を追加しました。

近年、働き方改革の実現が課題となる中、製造業の業務改革においては、IT 化による業務プロセスや進捗の可視化は進みつつある一方で、「業務停滞のボトルネックが見つかりにくい」、「業務改革の評価指標（KPI）に対して達成状況の把握が難しい」といった課題がありました。

『SpaceFinder』は、製造業における研究開発や不適合対応の進捗および成果物の管理を支援するためのシステムで、業務の進め方を定義し部門間の情報伝達を行う「ワークフロー」、業務状況を可視化するための「電子帳票」、文書管理・一元化を行う「ファイラー」の 3 つの基本機能を有しています。1999 年のリリース以降、大手製造業を中心に国内 620 社以上で採用され、様々な部門・用途で利用されています。

今回新たに追加した「PDCA 支援機能 Melius」は、①業務改革のテーマ策定（Plan）、②改革達成状況の確認（Do）、③課題の分析（Check）、④分析結果に対する新施策の立案と実行（Action）を支援します。開発拠点、製品、型番、不適合の原因など、『SpaceFinder』に蓄積された業務プロセス上の様々な情報の中からユーザーが設定した評価指標（KPI）の目標値に対して、達成状況を示すとともに、未達の原因と考えられる条件を自動で抽出し、真の課題の所在特定につながります。業務改革のベースとなる PDCA サイクルの効率化を促し、企業競争力を高めるための継続的な業務改革の高度化を実現します。

【製品の特長】

1. 業務プロセスで蓄積した情報から業務改革の達成状況を自動で定量化 【新機能】

- ・ユーザーが設定した改革テーマの評価指標（KPI）に基づき、目標の達成度を自動で集計。
- ・各業務改革テーマは、目標の達成度合に応じて色別のカードで一覧表示。

2. 目標未達の業務傾向を自動抽出し、課題の所在特定が可能 【新機能】

- ・未達業務の製造拠点、品番などの隔たり傾向や、原因要素の上位 5 項目を自動表示。
- ・未達状況の推移や統計図などをグラフで表示するため、視覚的に課題の所在が特定しやすい。

3. 業務プロセスと関連情報の一元管理を実現し、情報の有効活用を促進 【継続機能】

- ・標準プロセスを明確にした上で、各工程の業務状況を電子帳票で可視化し、共有が可能。
- ・各工程の成果物は、業務プロセスに紐づけて蓄積されるため情報管理が容易。
- ・部門や拠点をまたがる複数の業務を関連付けることで、情報共有の強化、業務停滞防止を実現。

【価格、発売時期】

製品名	価格	発売日
SpaceFinder バージョン 5.0	300 万円(税抜)／25 ライセンス～ ※詳細はお問い合わせ下さい	2019 年 5 月 20 日

【新機能の詳細】

業務改革のテーマ策定、進捗の確認、課題の分析、新施策の実施を支援します。

① 業務改革テーマの策定

業務改革テーマ、KPIと目標、分析方法を設定する



② 業務改革の達成度の確認

サマリーを確認する



改革テーマ毎の進捗サマリーを表示します。目標達成度合いに応じてカードの色が青、黄色、赤、グレーに変化します。

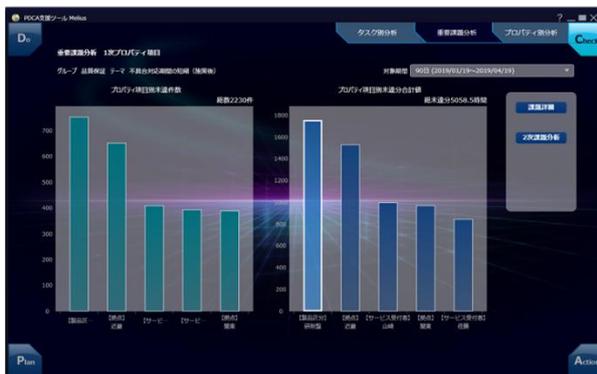
詳細を確認する



改革テーマ（カード）を選択すると詳細画面に移行。施策毎のKPI実績の推移を確認できます。

③ 課題の分析

課題を見つける



目標未達の業務で多く見られる（問題になりうる）上位5つの項目を自動表示。

例) 製品：研削盤、拠点：北米 等

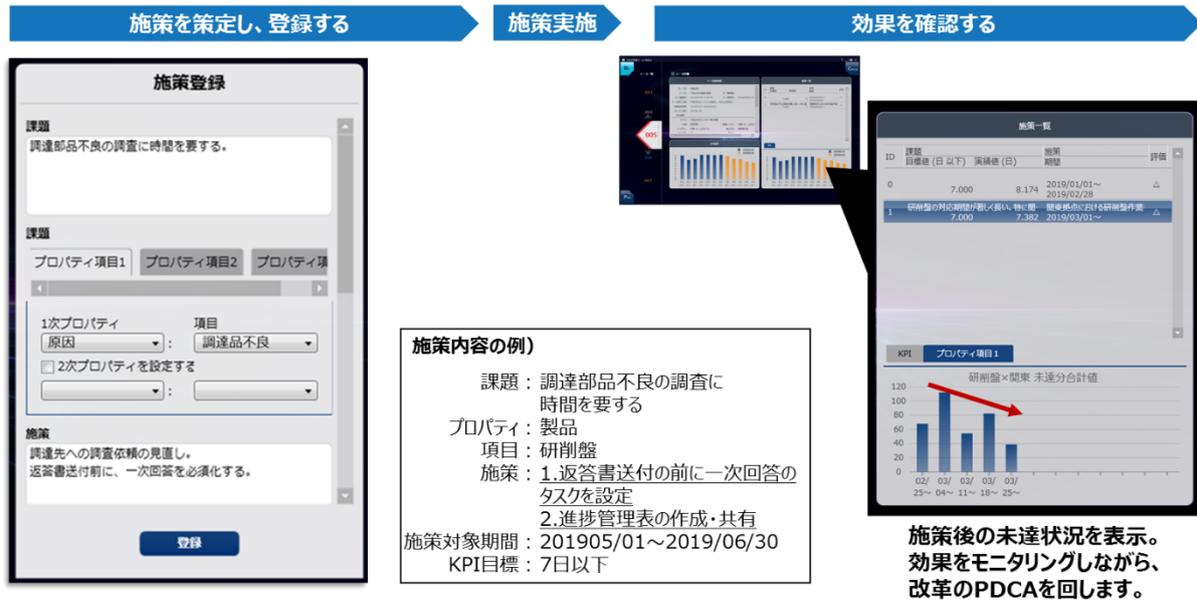
詳細を分析する



上位項目について、他の項目と掛け合わせた未達成度合いの推移や割合などが表示されます。状況を深掘しながら、真の課題を分析することができます。

例) 製品：研削盤 × 原因：調達部品不良
製品：フライス盤 × 問題箇所：主軸

④ 分析結果に対する施策の立案・実行



【動作環境】

Web サーバー

- OS: Windows Server 2008 R2 SP1 (日本語 OS 64 ビットのみ)
Windows Server 2012 R2 SP なし (日本語 OS 64 ビットのみ)
Windows Server 2016 SP なし (日本語 OS 64 ビットのみ)
- RDB: Microsoft SQL Server 2014 (64 ビット)
Microsoft SQL Server 2017 (64 ビット)
- HTTP Server: IIS7.5、IIS8.5、IIS10.0
- .NET Framework 4.5.2、.NET Framework 4.6
- Office 2007、Office 2010、Office 2013、Office 2016 のボリュームライセンス
※「Document Viewer」を使用する場合に必要です。
- 推奨スペック
CPU: 2GHz(デュアルコア)以上の x64 プロセッサ (推奨)
メモリ: 6GB 以上 (推奨)
ハードディスク: インストール用 10GB 以上 (推奨)
※保存するデータ量に依存します。

クライアント PC

- OS: Windows 7 SP1、Windows 8.1、Windows 10
- Web ブラウザ: Internet Explorer11 または Microsoft Edge
HELP、SpaceFinder のインストール、メール上の URL からのアクセスが必要です。
- .NET Framework 4.5.2、.NET Framework 4.6、.NET Framework 4.7
- 画面サイズ: 1280×1024 以上 (推奨)
- 推奨スペック
CPU: 2GHz 以上の 32 ビット(x86)プロセッサ または 64 ビット(x64)プロセッサ (推奨)
メモリ: 4GB 以上 (推奨)
ハードディスク: 100MB 以上 (推奨)
※上記以外に、データ参照、保存、ダウンロードなどに扱うファイルサイズ分の空き容量が必要
です。

●報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

【本 社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号(梅田センタービル)
TEL (06)6373-4348 (ダイヤルイン)

【東京支社】〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号(JR品川イーストビル)
TEL (03)6716-0112 (ダイヤルイン)

●お客様からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 電子システム事業部 営業部

E-Mail info@nc.comtec.daikin.co.jp

【東 京】〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
TEL : 03-6716-0464

【大 阪】〒530-8323 大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル
NNSグループ TEL : 06-6374-9313

【名古屋】〒461-0011 名古屋市東区白壁1丁目17番地 ダイキン工業名古屋ビル
CNSグループ TEL : 052-955-0752